

TV(1-3ch)・FMステレオ/ AMステレオラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRF-AX15

©1993 Sony Corporation Printed in Japan



AMステレオ
放送対応

品名 ラジオ
型名 SRF-AX15
保証書 T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保証书以完成胶片。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
 - 一 温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
 - 一 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 一 風呂場など湿気の多い所。
 - 一 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気に変化し、使えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤールシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口にご相談ください。
- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、ソニーの相談窓口またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤールシーバー（両耳用）で聞くときのご注意

イヤールシーバーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎず、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

テレビ放送の受信についてのご注意

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル
……………0120-333-020
携帯電話・PHS 一部のIP電話
……………0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル
……………0120-222-330
携帯電話・PHS 一部のIP電話
……………0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談は
こちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「304」＋「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通） 0120-333-389
受付時間 月～金:9:00～20:00 土・日・祝日:9:00～17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

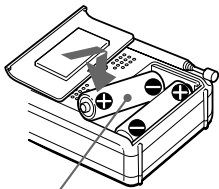
主な特長

- FMステレオ/AMステレオ。
チューン
- 受信状況が一目でわかるTUNEインジケータ付き。

乾電池を入れる

ソニー単3形乾電池2本を、⊕と⊖の向きを正しく入れます。

裏面



必ず●極側から先に入れる。

乾電池の持続時間 (JEITA*)

(単位: 約 時間)

放送の種類	FM (TV1-3ch)		AM	
	ステレオイヤーレシーバー 使用時	スピーカー 使用時	ステレオイヤーレシーバー 使用時	スピーカー 使用時
ソニー単3形(LR6) アルカリ乾電池	110	65	110	65
ソニー単3形(R6) マンガン乾電池	40	25	40	25

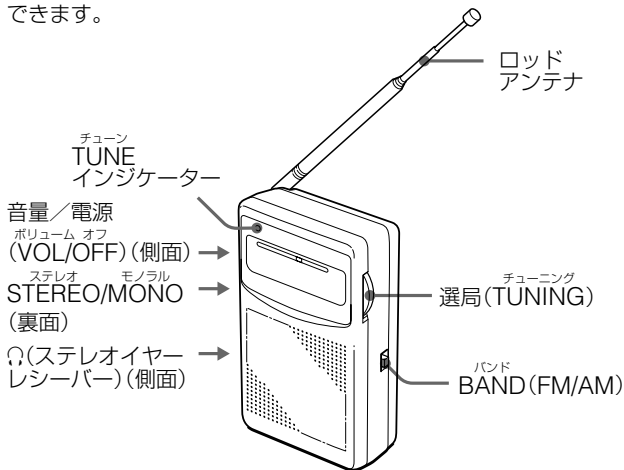
* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

ラジオを聞く

スピーカーまたは付属のステレオイヤーレシーバーで聞くことができます。



- 1 音量/電源 (VOL/OFF) つまみを上へ回して電源を入れる。上へ回すと電源が入り、さらに回すと音量が上がります。
- 2 BAND切り換えスイッチで、FM、またはAMを選ぶ。TV (1-3 ch) を聞く場合はFMに合わせます。
- 3 選局 (TUNING) つまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。放送を受信すると同調 (TUNE) インジケータが点灯します。
- 4 音量/電源 (VOL/OFF) つまみで音量を調節する。

電源を切るときは

音量/電源 (VOL/OFF) つまみをカチッと音がするまで下へ回します。

ステレオ放送を聞くには

ステレオ放送はステレオイヤーレシーバーで聞いているときのみ、ステレオで聞こえます。本体のスピーカーのステレオ音はモノラルです。

STEREO/MONO切り換えスイッチ

STEREOにしておくと、ステレオ放送をステレオで聞くことができます。

付属のステレオイヤーレシーバーで聞くには

ステレオイヤーレシーバーを⊙(ステレオイヤーレシーバー)端子につなぎます。スピーカーからは音が出なくなります。

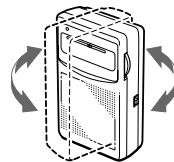
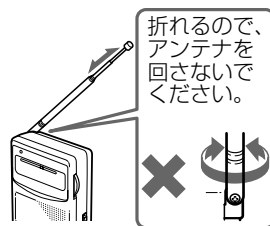
受信状態をよくするには

FM(TV1-3ch)放送の場合

ロッドアンテナの長さや角度を調節してください。

AM放送の場合

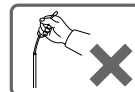
AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。



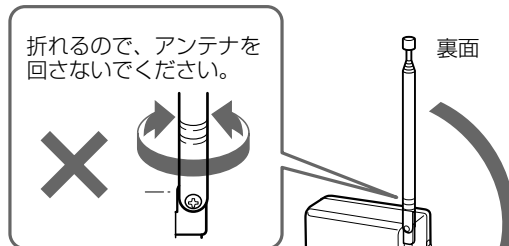
FM放送を聞いているときに雑音が気になる場合は、STEREO/MONO切り換えスイッチをMONO(モノラル)に切り換えます。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。

ご注意

ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根部分を持ってください。先端部分を持ってたり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



アンテナを収納するときは



- ①アンテナをまっすぐ立てる。
- ②アンテナを右に倒す。
- ③アンテナを収納する。

主な仕様

受信周波数	FM: 76~108 MHz (TV1-3ch) AM: 530~1,605 kHz
スピーカー 実用最大出力 出力端子	直径 約5.7 cm 丸型 8Ω 1個 75 mW (JEITA*) ⊙ (ステレオイヤーレシーバー) 端子 (φ3.5 mm) ステレオミニジャック) 1個
電源 最大外形寸法	DC 3 V、単3形乾電池 2本 約69 × 120 × 33.5 mm (幅/高さ/奥行き) (JEITA)
質量	約210 g (乾電池含む)

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

付属品

- ソニー単3形乾電池 (お試用*) (2)
- ステレオイヤーレシーバー (1)
- 取扱説明書・保証書 (1)

* 付属の乾電池はお試用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。